- 係. 日本補綴歯科学会第 124 回学術大会, さいたま, 2015 年 5 月 29-31 日.
- 31) 村上和裕,小野高裕,藤原茂弘,皆木祥伴,徳田佳嗣,堀一浩,井上誠,磯野舞,中尾理美,中馬誠,船見孝博,前田芳信:ゼリー押し潰し摂取における Stage II transport と舌圧発現様相の関係. 日本顎口腔機能学会第54回学術大会,鹿児島,2015年4月18日.

【研究会発表】

- 1) 小野高裕: 咀嚼の大切さを知る. 第 11 回大学生の ための食育セミナー, 新潟, 2016年3月6日.
- 2) 小野高裕: 準備期・口腔期のバイオメカニズム〜舌 圧研究から見えてくるもの〜. にいがた摂食嚥下障 害サポート研究会, 新潟, 2015 年 11 月 29 日.
- 3) 小野高裕: 補綴装置による咀嚼・嚥下リハビリテーション. 中越病院歯科協議会,長岡,2015年11月
- 4) 小野高裕: 咀嚼・嚥下障害と義歯治療. 鳥取県歯科 医師会平成27年度在宅医療推進研修会. 鳥取,2015 年11月8日.
- 5) 小野高裕: 摂食嚥下リハビリテーションにおける医 科歯科連携のために(咀嚼編). がん診療連携拠点 病院・NST 稼働施設による公開講座. 会津若松, 2015 年 10 月 29 日.
- 6)皆木祥伴,藤原茂弘,堀 一浩,小野高裕:パーキンソン病患者における嚥下時舌圧と口腔期障害との関連.第21回日本嚥下障害臨床研究会,広島,2015年9月11日.
- 7) 小野高裕: 咀嚼・嚥下機能回復と補綴装置. 東北大 学摂食・嚥下リハビリテーション専門研修会, 仙台, 2015年7月23日.
- 8) 小野高裕: 咀嚼・嚥下リハビリテーションにおける 歯科補綴(診断と装置について). 第32回新潟大学 歯学部口腔外科・歯科麻酔科同門会学術講演会,新 潟,2015年6月13日.
- 9) 小野高裕: 摂食嚥下機能回復と補綴装置. 第 364 回 会津方部歯学研究会,会津若松,2015 年 5 月 16 日.

【受賞】

1)藤原茂弘,小野高裕,堀 一浩:生体計測による飲料の感覚特性評価.全国清涼飲料工業会賞,2015年10月22日.

【その他】

1) 小野高裕: 平成 27 年度日歯生涯研修ライブラリー「舌接触補助床」.

組織再建口腔外科学分野

【論文】

- Takeuchi G, Kobayashi T, Hasebe D, Funayama A, Mikami T, Saito C: Changes in maximum lip closing force following orthognathic surgery in patients with jaw deformities. J Oral Maxillofac Surg Med Pathol 27(4):465-469, 2015. doi: 10.1016/j.ajoms.2014.04.010.
- Takatsuji H, Kobayashi T, Kojima T, Hasebe D, Izumi N, Saito I, Saito C: Effects of orthognathic surgery on psychological status of patients with jaw deformities. Int J Oral Maxillofac Surg 44(9):1125-1130, 2015. doi: 10.1016/j.ijom.2015.02.003.
- Mikami T, Maruyama S, Abé T, Kobayashi T, Yamazaki M, Funayama A, Shingaki S, Kobayashi T, Jun C, Saku T: Keratin 17 is co-expressed with 14-3-3 sigma in oral carcinoma in situ and squamous cell carcinoma and modulates cell proliferation and size but not cell migration. Virchows Arch 466(5): 559-569, 2015. doi: 10.1007/s00428-015-1735-6.
- 4) Yoshiba N, Yoshiba K, Ohkura N, Takei E, Edanami N, Oda Y, Hosoya A, Nakamura H, Okiji T: Correlation between Fibrillin-1 Degradation and mRNA Downregulation and Myofibroblast Differentiation in Cultured Human Dental Pulp Tissue. J Histochem Cytochem 63(6): 438-448, 2015. doi: 10.1369/0022155415580622
- 5) Saito D, Mikami T, Oda Y, Hasebe D, Nishiyama H, Saito I, Kobayashi T: Relationships among maxillofacial morphologies, bone properties, and bone metabolic markers in patients with jaw deformities. Int J Oral Maxillofac Surg, in Press, 2016.
- 6) Uenoyama A, Kakizaki I, Shiomi A, Saito N, Hara Y, Saito T, Ohnuki H, Kato H, Takagi R, Maeda T, Izumi K: Effects of C-xylopyranoside derivative on epithelial regeneration in an in vitro 3D oral mucosa model. Biosci Biotechnol Biochem, in Press, 2016.
- 7) 小島 拓,芳澤享子,小野由起子,倉部華奈,加納浩之,齊藤 力,小林正治: 顎矯正手術後に精神障害が発現した3例. 日顎変形会誌 25(3): 234-240頁, 2015.
- 8) 芳澤享子,新美奏恵,三上俊彦,船山昭典,鈴木 一郎,小林正治:新潟大学医歯学総合病院口腔再 建外科において,粘膜・皮膚疾患に分類された外来 初診患者の臨床統計的検討.新潟歯会誌 45(2): 67-72 頁, 2015.
- 9) 横林康男,中條智恵,竹内玄太郎,浅井佑介,内 山明央:下唇に生じた類皮嚢胞の1例.富山中病

医誌 38(3-4): 80-82 頁, 2015.

【研究費獲得】

- 1) 小林正治,小島 拓,船山昭典,三上俊彦: PCR 発 症リスク因子の解明と PTH(1-34)間歇投与による予 防法の開発. 日本学術振興会科学研究費補助金 基 盤研究(C),25463074,2015.
- 2) 芳澤享子,泉 健次:口腔粘膜上皮前駆/幹細胞に よる粘膜再生機構の解明―血管新生の意義―.日本 学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 25463073, 2015.
- 3) 小野由起子, 芳澤享子: 凍結保存歯の歯根膜細胞 は高い増殖能を維持できるか. 日本学術振興会科 学研究費補助金 基盤研究(C), 25463073, 2015.
- 4) 小田陽平,藤井規孝,小野和弘:診療参加型歯科臨床実習における学習効果の可視化―eポートフォリオの開発―.日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C),26350270,2015.
- 5) 小島 拓: 間葉系幹細胞の移植後動態と骨再生能の解析—骨髄と脂肪組織の比較—. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 26463060, 2015.
- 6) 長谷部大地,小林正治,小島 拓:上顎骨移動術が 鼻腔形態ならびに鼻腔通気度に及ぼす影響を解明 する.日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C),15K11238,2015.
- 7) 船山昭典: 口腔粘膜上皮内癌における粘膜固有層 の癌間質としての機能解明. 日本学術振興会科学 研究費補助金 若手研究(B), 25861920, 2015.
- 8) 三上俊彦: 口腔粘膜で癌特性を司るケラチン 17: mTOR シグナル経路を介した発癌機構の解析. 日本 学術振興会科学研究費補助金 若手研究(B), 26861706, 2015.
- 9) 齋藤直朗:良好な骨質を有する骨再生の獲得 ― 骨細胞の重要性―. 日本学術振興会特別研究員奨 励費,15J01649,2015.

【招待講演・シンポジウム】

- Kobayashi T: Principles, hints, tips and pitfalls of treatment of orthognathic surgery –Pre-OPE: Planning. Principles, hints, tips and pitfalls of treatment of orthognathic surgery – Intra-OPE & Post-OPE: Approach of Mandible. Class II case #1. Risk factors for PCR. Matrix Orthognathic Seminar 2015, 6/6, 2015.
- 2) 小林正治: 顎矯正手術後の咀嚼訓練の有用性. ワークショップ 1 睡眠時無呼吸症候群に対する顎 矯正手術の適応を考える,第 69 回日本口腔科学会 学術集会,大阪,2015 年 5 月 14 日. 同プログラ

- ム・抄録集: 166 頁, 2015.
- 3) 長谷部大地: 顎矯正手術後の咀嚼訓練の有用性. 第 25 回日本顎変形症学会総会・学術大会,東京,2015 年 6 月 3-4 日,日顎変形会誌 25(2): 74-75 頁, 2015.
- 4) 小林正治: 顎矯正手術の周術期管理. 第 44 回日本 口腔外科学会教育研修会,京都,2015 年 7 月 26 日.
- 5) 小林正治: インプラント治療におけるトラブルへの対応, 睦水会講演会, 新潟, 2015 年8月25日.
- 6) 小林正治: 共済 (ランチョン) セミナー7 「顎矯正 手術における生体内吸収性骨接合材とチタン製骨 接合材の比較」. 第60回日本口腔外科学会総会・ 学術大会,名古屋,2015年10月17日. 日口外会誌 61(Suppl): 125頁,2015.
- 7) 小林正治: 医療安全対策セミナー「歯科診療におけるリスクマネジメント」. 平成27年度新潟県歯科医学大会,新潟,2015年10月25日.
- 8) 小林正治: これからの歯科医師に求められるもの. 六華会(新潟大学歯学部同窓会富山県支部)講演会, 高志の国文学館,富山,2016年2月20日.

【学会発表】

- Narimatsu K, Yoshizawa M, Yamazaki M, Jun C, Kobayashi T: Recurrent double lip: report of a case. The 56th Congress of the Korean Association of Oral and Maxillofacial Surgeons, Goyang, Korea, 4/23-25, 2015. Journal of the Korean Association of Oral and Maxillofacial Surgeons, supple No.1, 4, 2015, pp147.
- 2) Suda D, Ohazama A, Maeda T, Kobayashi T: Effects of FK506 on the mandibular condylar bone following mandibular distraction in a rat model. The 54th Congress of the Korean Association of Maxillofacial Plastic and Reconstructive Surgeons, Buyeo Korea, 11/12-14, 2015, Program Book Abstract List: 38, 2015.
- Suda D, Ohazama A, Maeda T, Kobayashi T: Influences of Acceleration of Bone Loss on the Mandibular Condylar Bone Following Mandibular Distraction in a Rat Model. Indonesia-Niigata University collaborative symposium in Lombok, Lombok Indonesia, 1/9-10, 2016, ABSTRACTS & PROGRAM BOOK: 58, 2016.
- 新美奏恵,鈴木一郎:新潟大学病院歯科における 紹介受診患者の動向について.第48回新潟歯学会 総会,新潟,2015年4月18日,新潟歯会誌45(1): 28頁,2015.
- 5) 芳澤享子,青山祥子,倉部華奈,菅井登志子,新 美奏恵,高木律男,小野和宏,小林正治:小臼歯 移植における経過不良例の検討―大臼歯移植との 比較―.第69回日本口腔科学会学術集会,大阪,

- 2015年5月13-15日. 同プログラム・抄録集: 219頁, 2015.
- 6) 齋藤大輔,三上俊彦,小田陽平,長谷部大地,西 山秀昌,齋藤 功,小林正治:顎変形症患者にお ける顎顔面形態と骨代謝ならびに骨質の評価.第 69回日本口腔科学会学術集会,大阪,2015年5月 13-15日.同プログラム・抄録集:312頁,2015.
- 7) 塙 健志,長谷部大地,須田大亮,浅井佑介,坂 上直子,菅井登志子,小林正治: 当科における顎 矯正手術時の自己血輸血の検討.第69回日本口腔 科学会学術集会,大阪,2015年5月13-15日.同プ ログラム・抄録集:313頁,2015.
- 8) 新美奏恵,鈴木一郎:新潟大学病院歯科における 紹介受診患者の動向.第 56 回日本歯科医療管理学 会総会・学術大会,岡山,2015 年 5 月 29-31 日.日 歯医療管理誌 50(1):43 頁,2015.
- 9) 新美奏恵,新垣 晋,船山昭典,三上俊彦,成松 花弥,芳澤享子,小林正治:根治療法を行わな かった口腔がん症例の臨床的検討.第39回日本頭 頸部癌学会,第4回アジア頭頸部癌学会,神戸, 2015年6月3-6日.頭頸部癌41(2):245頁,2015.
- 10) 倉部華奈,加藤祐介,小島 拓,齋藤 功,小林 正治: 顎変形症患者における口腔関連 QOL の評価. 第 25 回日本顎変形症学会総会・学術大会,東京, 2015 年 6 月 4-5 日,日顎変形会誌 25(2): 122 頁, 2015.
- 11) 倉部華奈, 芳澤享子, 小島 拓, 小林正治: 感染性心内膜炎の発症リスクが高い患者に対する抜歯経験. 第41回日本口腔外科学会北日本支部学術集会, 札幌, 2015年6月27-28日, 日口外会誌61(11): 608頁, 2015.
- 12) 三上俊彦,長谷部大地,齋藤大輔,高辻紘之,小 林正治:新潟大学医歯学総合病院口腔外科いびき 外来における口腔内装置治療患者の臨床的検討. 日本睡眠学会第40回定期学術集会,宇都宮,2015 年7月2-3日,同プログラム・抄録集:261頁,2015.
- 13) 倉部華奈,加藤祐介,小島 拓,齋藤 功,小林正 治: 顎変形症に対する顎矯正手術がQOLに及ぼす影 響. 日本形成外科学会関東支部第98回新潟地方会, 新潟,2015年7月10日.
- 14) 小田陽平,石川裕子,小野和宏,藤井規孝,小林 正治,前田健康:診療参加型歯科臨床実習におけるweb公開型eポートフォリオ―第2報 運用実績 とシステム改善について―.第34回日本歯科医学 教育学会総会・学術大会,鹿児島,2015年7月10-11
- 15) 船山昭典、三上俊彦、長谷部大地、芳澤享子、小林 正治: ツキノワグマによる右側下顎骨粉砕骨折の1

- 例. 第 17 回日本口腔顔面外傷学会総会・学術大会, 和歌山, 2015 年 7 月 11 日, 同プログラム・抄録集: 59 頁, 2015.
- 16) 新垣 晋,金丸祥平,三上俊彦,船山昭典,新美奏恵,小田陽平,小林正治:口腔がんの頸部リンパ節転移様相.平成27年度新潟歯学会第1回例会,新潟,2015年7月11日,新潟歯会誌45(2):102頁,2015.
- 17) 加藤祐介,三上俊彦,船山昭典,新美奏恵,小林 正治:著しい開口障害をきたした両側筋突起過形 成症の1例.第28回日本顎関節学会総会・学術大 会,名古屋,2015年7月4-5日,日顎関節会誌 27(Suppl):175頁,2015.
- 18) 菅井登志子, 芳澤享子, 青山祥子, 新美奏恵, 小山貴寛, 小野和宏, 小林正治: 歯の移植の予後の検討―歯根完成歯と未完成歯との比較―. 第15回日本外傷歯学会総会・学術大会, 北九州, 2015年7月10-12日. 同プログラム・抄録集: 64頁, 2015.
- 19) 芳澤享子,小山貴寛,三上俊彦,船山昭典,齋藤 直朗,小島 拓,新美奏恵,小林正治:口腔粘膜 上皮前駆/幹細胞を応用した培養複合口腔粘膜の 皮下移植モデルにおける形態学的検討.第13回日 本再生歯科医学会学術大会・総会,新潟,2015年8 月29日.同プログラム・抄録集:41頁,2015.
- 20) 芳澤享子,新美奏恵,三上俊彦,船山昭典,鈴木一郎,小林正治:新潟大学医歯学総合病院口腔再建外科において、粘膜・皮膚疾患に分類された外来初診患者の臨床統計的検討.第25回日本口腔内科学会学術大会,大阪,2015年9月18-19日.同プログラム・抄録集:61頁,2015.
- 21) 北村信隆, 芳澤享子, 中田 光: リンパ脈管筋腫症 (LAM) に対するシロリムスによる口内炎について. 第 60 回日本口腔外科学会総会・学術大会, 名古屋, 2015 年 10 月 16-18 日, 日口外会誌 61 (Suppl): 147 頁, 2015.
- 22) 小島 拓,長谷部大地,星名由紀子,林 孝文, 丸山 智,山崎 学,小林正治:口蓋に発生した 小細胞癌の1例.第60回日本口腔外科学会総会・ 学術大会,名古屋,2015年10月16-18日,日口外 会誌61(Suppl):310頁,2015.
- 23) 三上俊彦, 芳澤享子, 新垣 晋,程 珺, 朔 敬, 林 孝文, 小林正治: 原発巣切除5年後に頸部リン パ節転移をきたした若年者粘表皮癌の長期経過観 察例. 第60回日本口腔外科学会総会・学術大会,名 古屋, 2015年10月16-18日,日口外会誌 61(Suppl): 310頁, 2015.
- 24) 吉野登志也, 芳澤享子, 青山祥子, 菅井登志子, 北村信隆, 小林正治: 歯の移植の予後因子に関す

- る Validation study (第一報). 第 60 回日本口腔 外科学会総会・学術大会,名古屋,2015 年 10 月 16-18 日,日口外会誌 61(Suppl): 335 頁,2015.
- 25) 小田陽平, 小島 拓, 西山秀昌, 小林正治: 3D サブトラクション法による上顎洞底拳上術後の移植骨の量的, 質的評価について. 第2回日本顎顔面再建先進デジタルテクノロジー学会総会・学術大会, 東京, 2015年11月1日.
- 26) 新美奏恵,鈴木一郎,小玉直樹:歯科電子カルテにおける検査情報管理の現状と課題.第35回医療情報学連合大会,宜野湾,2015年11月1-4日,医療情報学35(Suppl):900-903頁,2015.
- 27) 齋藤直朗,泉 健次,秋葉陽介,加藤寛子,原 タ子,小島 拓,芳澤享子,小林正治,大峡 淳, 前田健康:ラット間葉系細胞の多面的骨誘導能に 対する低酸素処理の効果に関する検討. 平成 27 年 度新潟歯学会第 2 回例会,新潟, 2015 年 11 月 7 日, 新潟歯会誌 45(2): 106 頁, 2015.
- 28) 倉部華奈,加藤祐介,小島 拓,齋藤 功,小林 正治: 顎矯正手術が顎変形症患者の口腔関連QOLに 及ぼす影響. 平成27 年度新潟歯学会第2回例会, 新潟,2015年11月7日,新潟歯会誌45(2):110 頁,2015.
- 29) 倉部華奈, 隅田好美, 加藤祐介, 小島 拓, 齋藤 功, 小林正治: 外科的矯正治療による顎変形症患者の心理・社会的変化の過程: グラウンデッド・セオリー・アプローチによる解析. 平成27 年度新潟 歯学会第2回例会, 新潟, 2015年11月7日, 新潟 歯会誌45(2): 110頁, 2015.
- 30) 新垣 晋,金丸祥平,三上俊彦,船山昭典,新美奏恵,小田陽平,小林正治:口腔扁平上皮癌 34 年 463 症例の臨床的検討.平成 27 年度新潟歯学会第 2 回例会,新潟,2015 年 11 月 7 日,新潟歯会誌45(2):112 頁,2015.
- 31) 吉野登志也, 芳澤享子, 青山祥子, 菅井登志子, 北村信隆, 小林正治: 歯の移植の予後因子に関す る Validation study (第一報). 平成 27 年度新潟 歯学会第 2 回例会, 新潟, 2015 年 11 月 7 日, 新潟 歯会誌 45(2): 113 頁, 2015.
- 32) 浅井佑介, 横林康男, 中條智恵: 上顎過剰埋伏歯 抜歯を施行した血小板無力症患者の1例. 平成27 年度新潟歯学会第2回例会, 新潟, 2015年11月7 日, 新潟歯会誌45(2):114頁, 2015.
- 33) 大倉直人,吉羽永子,吉羽邦彦,小田陽平,興地 隆史:培養ヒト歯髄に対する prostaglandin EP4 レ セプター顎にストの影響. 第143回日本歯科保存学 会 2015 年度秋季学術大会,東京,2015 年 11 月 12-13 日.

- 34) 長谷部大地,新美奏恵,塙 健志,小林正治:生体吸収性骨接合材 LactoSorb®を用いた顎矯正手術後の顎骨安定性について.日本形成地方会関東支部第99回新潟地方会,新潟,2015年11月20日.
- 35) 三上俊彦,長谷部大地,齋藤大輔,高辻紘之,小 林正治:新潟大学医歯学総合病院口腔外科いびき 外来における口腔内装置治療患者の臨床的検討. 日本睡眠歯科学会第14回学術集会,名古屋,2015 年11月22-23日,睡眠口腔医学2(1):42頁,2015.
- 36) 山田一穂, 星名秀行, 勝見祐二, 永田昌毅, 福井 忠雄, 児玉泰光, 上松晃也, 小川 信, 小林正治, 魚島勝美, 高木律男: 小児期の上顎肉腫治療後の 上顎骨劣成長に外科矯正、インプラント義歯を適用 した1例. 第19回顎顔面インプラント学会総会・ 学術大会, 横須賀, 2015年11月28-29日, Jpn J Maxillo Facial Implants 14(3): 191頁, 2015.
- 37) 小島 拓, 芳澤享子, 金丸祥平, 齋藤直朗, 荒井良明, 小林正治: 下顎骨区域切除後に血管柄無し遊離腸骨移植により下顎骨再建を行った症例の臨床的検討. 第19回顎顔面インプラント学会総会・学術大会, 横須賀, 2015年11月28-29日, Jpn JMaxillo Facial Implants 14(3): 238頁, 2015.
- 38) 新美奏恵,新垣 晋,三上俊彦,船山昭典,小林 正治,西山秀昌,林 孝文,山崎 学,丸山 智: 関節リウマチ患者の口蓋・顔面腫瘤で発見された MTX 関連リンパ増殖性疾患 (MTX-LPD) の1例.第 34回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会,横浜,2016 年1月21-22日,同学術集会プログラム集:247頁, 2016.
- 39) 佐藤由美子,三上俊彦,加藤祐介: 術前に高度な 徐脈を呈したため洞不全症候群が疑われた患者の 顎変形症手術管理. 第 25 回日本有病者歯科医療学 会総会・学術大会,東京,2016 年 3 月 5-6 日. 同プ ログラム集: 190 頁,2016.

【研究会発表】

- 1) 加藤祐介:著しい開口障害をきたした両側筋突起 過形成症の1例.第76回新潟口腔外科麻酔科集談 会,新潟,2015年4月23日.
- 2) 新垣 晋,金丸祥平,三上俊彦,船山昭典,新美 奏恵,小田陽平,小林正治,永田昌毅,新垣元基, 池田順行,児玉泰光,高木律男,星名秀行:頸部 リンパ節転移を認めた舌扁平上皮癌の頸部再発の 要因.第75回新潟癌治療研究会,新潟,2015年7 月25日.
- 3) 三上俊彦,長谷部大地,齋藤大輔,高辻紘之,小 林正治:新潟大学医歯学総合病院口腔外科いびき 外来における口腔内装置治療患者の臨床的検討.

第 12 回新潟睡眠呼吸障害研究会,新潟,2015 年 10 日 3 日

- 4) 金丸祥平:長期間を経て顎骨内を移動した下顎異 所性残根様埋伏歯の1例.第77回新潟口腔外科麻 酔科集談会,新潟,2015年11月19日.
- 5) 新美奏恵,小玉直樹,鈴木一郎:新潟大学医歯学総合病院における医科歯科連携〜院内連携と院外連携の現状と今後の課題〜.平成27年度大学病院情報マネジメント部門連絡会議,長崎,2016年1月27-29日,平成27年度病院情報マネジメント部門連絡会議抄録集:445-448頁,2016.

【受賞】

- 1) 小田陽平: 診療参加型歯科臨床実習におけるweb 公 開型 e ポートフォリオ―第2報 運用実績とシステ ム改善について―. 第14回日本歯科医学教育学会 教育システム開発賞, 2015年7月10日.
- Suda D: Effects of FK506 on the mandibular condylar bone following mandibular distraction in a rat model. The 54th Congress of the Korean Association of Maxillofacial Plastic and Reconstructive Surgeons Outstanding poster, 11/12-14, 2015.

【その他】

1) 小田陽平,黒川 亮,田中恵子,中井恵美:医療 連携口腔管理実践セミナー.新潟,2016年3月16 日.

顎顔面放射線学分野

【著書】

- Hayashi T: Chapter 5: Imaging and Classification of Staging in: Kirita T and Omura K (eds). Oral Cancer -Diagnosis and Therapy, Springer, Tokyo, pp99-155, 2015.
- 2) Katsura K and Aoki K: Chapter 15: Oral and Dental Healthcare for Oral Cancer Patients: Planning, Management, and Dental Treatment in: Kirita T and Omura K (eds)(2015). Oral Cancer Diagnosis and Therapy, Springer, Tokyo, pp345-360, 2015.
- 3) 勝良剛詞:がんの治療法 放射線療法. 臼渕公敏(編), 隣接医学シリーズ がんと歯科治療, pp23-27, デン タルダイアモンド社, 東京, 2015.
- 4) 勝良剛詞:頭頸部がん放射線治療患者の口腔管理・口腔ケア. 臼渕公敏(編), 隣接医学シリーズ がんと歯科治療,pp212-225,デンタルダイアモンド社,東京, 2015.
- 5) 勝良剛詞:同種造血幹細胞移植治療における口腔ケ

アー適切で効果的な口腔ケアのための基礎知識ー. 日本口腔ケア学会誌 2015;9(1):12-18.

【論文】

- Ohashi Y, Ariji Y, Katsumata A, Fujita H, Nakayama M, Fukuda M, Nozawa M, Ariji E: Utilization of computer-aided detection system in diagnosing unilateral maxillary sinusitis on panoramic radiographs. Dentomaxillofac Radiol, 45(3):20150419, 2016.
- 2) Ariji Y, Nakayama M, Nishiyama W, Nozawa M, Ariji E: Shear-wave sonoelastography for assessing masseter muscle hardness in comparison with strain sonoelastography: study with phantoms and helthy volunteers. Dentomaxillofac Radiol, 45(2):20150251, 2016
- 3) Hayashi-Sakai S, Numa-Kinjoh N, Sakamoto M, Sakai J, Matsuyama J, Mitomi M, Sano-Asahito T, Kinoshita-Kawano S: Non-destructive evaluation of size and mineral density in exfoliated teeth with hypophosphatasia: a case report. J Clin Pediatr Dent, 40(5 or 6). in press, 2016.
- 4) Tanaka R, Saito M, Abe T, Ajima H, Saku T, Hayashi T: Mandibular osteonecrosis in a patient receiving denosumab and sunitinib. J Med Cases, 6(9):393-398, 2015.
- 5) Hara Y, Ikeda N, Takagi R, Horino K, Iida A, Nishiyama H, Hayashi T, Cheng J, Saku T: Basaloid squamous cell carcinoma of the uvula: report of a case and review of the literature. J Oral Maxillofac Surg Med Pathol (accepted).
- 6) 中山美和,高田頌子,木瀬祥貴,西山 航,泉 雅浩,内藤宗孝,荒木章純,有地栄一郎:本学放射線・画像診断科における歯科医師臨床研修-口内法撮影技術の評価と研修に対するアンケート調査-. 日歯教誌 32(1): in press, 2016.

【商業誌】

- 1) 林 孝文:口腔外科治療における画像診断 口腔が ん治療における画像診断.日本口腔外科学会編,一 般臨床家、口腔外科医のための口腔外科ハンドマ ニュアル'15(168-175),クインテッセンス出版株式 会社,東京,2015.
- 2) 勝良剛詞,曽我麻里恵,林 孝文:口腔がん放射線 治療の基礎と歯科治療.特集・放射線学の基礎的知 識および最新の診断技術を身につける.田口 明編, 季刊歯科医療 2015 秋号,(62-76),株式会社第一歯 科出版,東京,2015.